



Look Beyond Yourself 自分を超えた眼を

1991-92年度国際ロータリーのテーマ



- 国際ロータリー会長 ラジェンドラ・K. サブー ●第2560地区ガバナー 橋本 力
- 会長——渡辺宏策 ●副会長——内山辰策 ●幹事——石橋育於 ●副幹事——外山雅也
- SAA——五十嵐力 ●副SAA——渋谷正一 ●例会日——毎週水曜日 12:30～
- 例会場——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 34-3311
- 事務局——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 35-3477
FAX 32-7095

出席者会員数 会員 74名中 54名

先々週出席率 88.73% (前年同期 92.00%)

今日のお花 オンシジウム、チューリップ

ヴィジター 三条南より 金子六郎君

三条北より 樋口金占君、笹原勝治君

先週のメイクアップ 1/30 加茂へ 近藤雄介君、岩井数央君

2/3 三条南へ 斎藤弘文君、五十嵐総一君、近藤雄介君、
池田千秋君、堀川政雄君、熊倉昌平君、
鈴木宗資君

2/4 三条北へ 野村竹三郎君、関本哲秀君、伊藤廣一君、
山本福七君

会長挨拶 渡辺(宏)会長

本年度の半期決算書をお手元に差し上げて有りますが、最近に無い大幅な赤字を出してしまいました。幹事共々大変心配しましたが、後半期の予算検討致しました結果今後特別な新しい出費が起きなければ、何とか当初予算どおり60万円の特別積み立てが出来ると思っています。しかし、いずれにしても後半期は緊縮財政で行かなければ成りませんので何分の

ご協力お願い致します。

この冬はいまだかつて経験したことの無い暖冬少雪と思います。盛んに地球温暖化が問題に為っておりますが、そのはしりでしょうか。2020年までに二酸化炭素を20%の削減すると言う目標があり、先進12ヶ国で費用分担し二酸化炭素税を設けて対処する案が有るそうです。その時の各国の分担は我が国が飛び抜けて大きく、二酸化炭素1トン当たり30万円で、アメリカは10万円少ないスウェーデンが6万円の分担になりますが、経済成長に対する影響は日本よりアメリカのほうが大きくなるとのことでアメリカは反対しています。最近のテレビで海水よりバイオテクノロジーで水素を取り二酸化炭素と化合させメタノールとして回収する技術が確立し今世紀中に実用化出来るとのニュースが有りました。有効な手段になれば良いと思います。便利で快適な生活を求めて科学が発達しましたが、その半面多くの地球資源を消費し環境を破壊して来ました。これからは地球環境を保持し人類保全の為の科学の発達が望まれます。

幹事報告 石橋幹事

- ◎柿崎ロータリークラブより クラブ名称変更のお知らせがとどいております。
柿崎ロータリークラブ→預北ロータリークラブに
- ◎塩沢ロータリークラブより クラブ名称変更のお知らせがとどいております。
塩沢ロータリークラブ→雪国魚沼ロータリークラブに

お知らせ

2月19日(水)例会
会場変更の為三条ロイヤルホテルで行います。
例会時間は変わりません。12時30分よりです。

ニコニコボックス ¥20,000 2/5日分

- 内山(辰)君 去る1月17日当社会長の葬儀に際し、ご多用中のところ、しかも寒い中会長さんはじめゆかりの方々よりご会葬頂き誠に有難うございました。お礼のご挨拶が遅れ申訳ございませんでした。厚くお礼申し上げます。
- 広岡君 保護司の要件で茨城の少年院へ面会に行ってきた。更生しようと頑張っているけなげな姿に胸を打たれました。
- 斎藤君 会報委員会より女房が写っている例会のスナップ写真をいただきました。
- 伊藤君 捧会員の卓話、たのしみしております。
- 中村君 先週土・日曜、ロータリーのメンバーと妙高杉の原スキー場に行ってきました。日曜は青空で楽しい2日間を過ごさせていただきました。

- 細井君 2月2日～3日福井県の当社得意先の新年会が山代温泉で行われ、楽しい一ときを過しました。
- 榎本君 申し訳ありませんが、本日早退させていただきます。
- 林君 家内の誕生祝、有難うございました。
- 丸山君 当クラブの方々より一泊のスキーにつれて行っていただきました。楽しいスキーありがとうございました。

私の座右銘

山本福七会員

新約聖書の真髓

①「心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。また隣人を自分のように愛しなさい。
(ルカによる福音書、一〇・二七)

② 愛は忍耐強い。愛は情け深い。ねたまない。愛は自慢せず、高ぶらない。礼を失せず、自分の利益を求めず、いらだたず、恨を抱かない。不義を喜ばず、真実を喜ぶ。すべてを忍び、すべてを信じ、すべてを望み、すべてに耐える。愛は決して滅びない。
(新約コリントの信従への手紙、十三・四)

敗戦直後、1年の軍隊生活と2年のシベリアの捕虜生活を体験して不信と絶望の暗闇にいたわたしに、生きる希望を与え、改宗のキツカケとなった言葉です。死ぬまで追求すべきわたしのテーマです。

ロータリー精神の源泉もあるいはこの辺にあるのではないでしょうか。

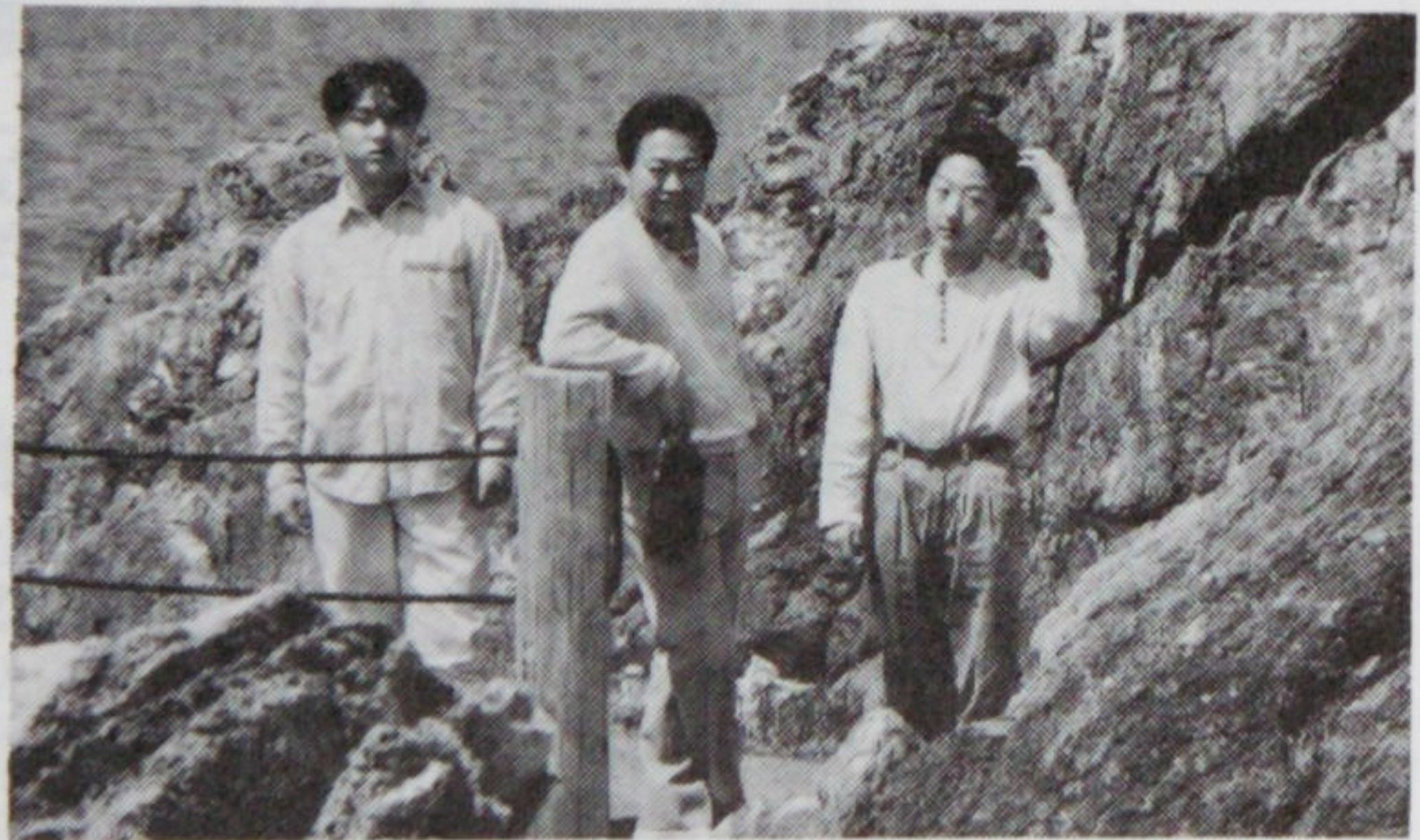
会員家族紹介 萩根沢隆雄会員

妻と番いに成りまして18年、現在二人の子供（高二と中二）と私の母親との5人暮しです。妻とは結婚前、結婚後もずっと恋愛中です。子供に対しては特別な教育はしていませんが他人に迷惑をかけなければ自分の好きな道を選ぶ様説いております。

母親はミヨエ64歳、妻愛子41歳、長男優之17歳、二男嘉宏14歳。

常に、自然の中に生かされているのだと心掛けております。お陰様で今の所、唯一人患う事なく過ごさせて戴いており自然に感謝申し上げます。

自然の妙、人間の妙、御加護あらん事念ず。



※写真は昨年5月、轡田会員よりお世話して戴きました海外旅行（佐渡ヶ島）時のスナップです。

2月12日例会 卓話 わか竹 社長 塚野一二三殿

2月19日例会 卓話 渡辺勝利会員

2月26日例会
